

「文化の輪 伝統の光を 未来へ in やぶき」

福島県芸術祭は、県民の芸術、文化活動の祭典として毎年開催される文化行事です。開幕式典・開幕行事は、県内6地区（県北、県中、会津、相双、県南、いわき）を重点地区として持ち回りで開催されており、令和7年度は県南地区が重点地区となり矢吹町が会場となります。

お茶のサービスあります



矢吹町

大池公園

西郷村

西の郷遊歩道

鮫川村

鹿角平天文台

白河市

小峰城

塙町

風呂山公園

中島村

童里夢公園

令和7年度福島県芸術祭主催行事

第64回 福島県芸術祭

2025年 開幕式典・開幕行事

9月7日(日)

開場/12:00

開式/13:00

矢吹町文化センター大ホール

主催/ 福島県 福島県教育委員会 福島県芸術文化団体連合会

白河市 西郷村 泉崎村 中島村 矢吹町 棚倉町 矢祭町 塙町 鮫川村

主管/ 令和7年度第64回福島県芸術祭県南地区実行委員会

後援/ 福島民報社、福島民友新聞社、読売新聞東京本社福島支局、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支局

入場料
300円
(全席自由)

県南各市町村
生涯学習課・
公民館等で
チケット販売中!

矢祭町

あゆのつり橋

泉崎村

泉崎村教育委員会提供

泉崎横穴

棚倉町

Photo/ 芳賀元昌

棚倉城跡

詳しい情報は
矢吹町ホームページで
ご覧いただけます。



●お問い合わせ先 福島県芸術祭県南地区実行委員会
(矢吹町生涯学習課内) TEL0248-21-9112

開幕式典

13:00～13:45

- 開 式
- 主催者あいさつ
- 歓迎のあいさつ
- 来賓祝辞
- 開幕宣言
- 閉 式

〈オープニング〉
光南高等学校
吹奏楽部による演奏



光南高等学校吹奏楽部

イベントスケジュール

14:00～16:30

時 間	団 体 名
14:00～	塙祭ばやし保存会
14:15～	太田川梅若和讃唄 念仏踊保存会（泉崎村）
14:30～	レイ・アロハ（矢祭町）
14:45～	白河花架拳クラブ 白河民舞愛好会
15:00～	休憩

時 間	団 体 名
15:15～	にしごうジャズ研究会
15:30～	中島村吟詠会
15:45～	棚倉マンドリンクラブ
16:00～	奥州鮫川太鼓保存会
16:15～	矢吹ヶ原グリークラブ 花吹流寿々蘭会

※演目につきましては下記団体紹介欄をご覧ください。

塙 町『塙祭ばやし保存会』

演目 / 砂切・龍神・四ツ間正天・神田丸・四丁目
・林の巻・本陣囃子・騒ぎ崩し



塙祭ばやし保存会は、町の中央に位置する山の頂に鎮座する羽羽神社の例大祭のため、三年に一度、子供達にひと月かけて祭囃子を教え、未来に伝承していく使命を胸に日々技術を磨く団体です。幕府直轄地として人流があった天領塙に今も伝わる演目は、江戸囃子の流れを組み、晴れの日に相応しい明るく軽妙な響きが魅力です。神々への奉納を始め、数々の地域行事や落成式で花を添えてきた歴史を持つ、おめでたい曲をどうぞお楽しみ下さい。

泉崎村『太田川梅若和讃唄念仏踊保存会』

演目 / 太田川梅若唄念仏踊



泉崎村指定無形文化財である念仏踊りを披露します。梅若伝説という古い話が今に伝えられている梅若丸を供養するため、塚が作られ、歌や踊りの中に弔いの言葉が込められ、念仏踊りとして伝えられてきました。今後も伝統芸能の保護や継承に努めていきたいと思っています。

矢祭町『レイ・アロハ』

演目 / ナ・ヴァケロス 真夏の果実 クウ・レイ・アワビヒ



私たちは、矢祭町のフラダンス愛好会として、“美容と健康”を合言葉に、平成19年11月に30名の会員で発足しました。町のお祭りや芸能発表会をはじめ、県内各地の高齢者施設の慰問など、多くのイベントに参加してきました。「はまなかあいつ」、「笑ってコラえてターツの旅」等テレビ出演し好評を得ました。いつまでもフラダンスをこよなく愛し、笑顔を忘れず、会員相互の友情と親睦を深め、楽しく踊り続けたいと思います。

白河市『白河花架拳クラブ』

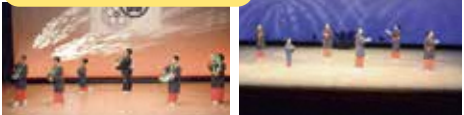
演目 / いのちの歌、花扇功



花架拳は、中国・唐の時代から宮廷内に伝わる武術の型を取り入れた健身術です。ゆったりした曲に合わせ動作はなめらかで、深い呼吸をしていますので、筋肉や関節がほぐれ体内の気の流れを整え心身ともに健康になれます。飛天の舞・舞気功とも呼ばれ、花架拳として日本に伝承されました。今秋、設立27年を迎えます。見る人の心癒されるよう、なお一層練習を重ね、ご披露できる日を楽しみにして参りました。

『白河民舞愛好会』

演目 / 白河田植唄、白河馬喰節



私たち、白河民舞愛好会は昭和42年に発足し、58年の歴史があります。白河馬喰節をはじめとした地元白河に伝わる民謡を守り伝える活動をしております。また、昨年6月の本会主催の「さなぶり民謡大会」にて、白河田植唄の踊りを45年ぶりに復活いたしました。本日は、踊れる機会を頂いたことに感謝をし、心を込めて踊ります。

西郷村『にしごうジャズ研究会』

演目 / DEL SASSA、For You



私たち、「にしごうジャズ研究会」は、令和2年にジャズの演奏を楽しむクラブとして結成しました。活動としては、年に一回の定期演奏会や地域でのイベント参加、音楽を通してのボランティア活動に積極的に取り組んでいます。今回は、福島県芸術祭で日頃の練習成果をみなさんに披露できることを非常に嬉しく思います。

中島村『中島村吟詠会』

演目 / 詩吟「小林一茶の四季を詠む」



中島村吟詠会(岳心流藤吟会福島支部)は平成14年に創立致し、初めは先生含めて3名からのスタートでした。岳心流藤吟会福島支部は平成26年に福島県吟詠家協会の会員に入会しました。今回は江戸時代「松尾芭蕉」、「与謝蕪村」と並ぶ三大俳人「小林一茶」の四季を詠んだ俳句を吟じたいと思います。応援宜しくお願いします。

棚倉町『棚倉マンドリンクラブ』

演目 / 恋はみずいろ、マドモアゼル・ボルカ、丘を越えて



マンドリンはイタリア生まれの楽器で、明治時代に日本に渡来し、特有のトレモロ奏法や豊かな音色で親しまれています。

棚倉マンドリンクラブは平成6年7月に結成し、地域のイベントや施設、学校などでの演奏活動を通じて、マンドリンの魅力を伝え続けてきました。メンバーは現在9人で、マンドリン、マンドラテノール、クラシックギターによるアンサンブルを楽しんでいます。

鮫川村『奥州鮫川太鼓保存会』

演目 / 鼓動とともに、鼓魂 2曲続けて演奏



奥州鮫川太鼓保存会は、平成4年に発足しました。当初は中学生を中心に、鮫川村の強滝をイメージした太鼓曲で演奏していました。その歴史も伝承しながら、平成12年に今の奥州鮫川太鼓保存会に生まれ変わりました。村内外のイベント行事に参加したり、ジュニアコンクールに参加しています。演奏で少しでも感動を届けられたらうれしいです。

矢吹町『矢吹ヶ原グリークラブ』

演目 / なごり雪、ソーラン節



1999年9月に行った「矢吹ヶ原に第九を響かせるコンサート」に参加した男声人の中から、意気投合して集まったのが本団設立のきっかけでした。以来、とにかく「自ら楽しいこと」をモットーに、定期的に実施する自主コンサートや各種のイベントに出演参加しながら、歌うことを楽しんでいます。

『花吹流寿々蘭会』

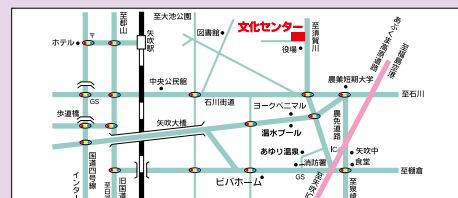
演目 / ソーラン節



令和2年2月に、花柳流寿々蘭会改め花吹流寿々蘭会を創立いたしました。誰もが喜んで踊れる新舞踊と民謡舞踊の会です。「元気に、明るく、美しく」を合言葉に地域と密着した活動を行っています。本日は、「ソーラン節」を踊ります。矢吹ヶ原グリークラブの男声コーラスの素晴らしい歌声に合わせて、花吹流寿々蘭会の踊りを披露いたします。

矢吹町文化センター

福島県西白河郡矢吹町一本木 100-11
電話 / FAX 0248-44-4000
E-mail: syougai@town.yabuki.fukushima.jp



- 東京方面から
新幹線新白河駅乗換で JR 東北線下り矢吹駅下車
- 仙台方面から
新幹線郡山駅乗換で JR 東北線下り矢吹駅下車
- 矢吹駅から徒歩 20 分、タクシー 7 分